

「農福連携等応援コンソーシアム」入会のご案内

近年、農業と福祉が連携し、障害者の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、障害者の自信や生き甲斐を創出し、社会参画を実現する「農福連携」の取組が、農業経営体による障害者雇用、障害者就労施設による農業参入や作業受託等、様々な形で見られるようになってきています。

この農福連携の一層の推進を図るため、令和元年6月に決定した「農福連携等推進ビジョン」においては、「農福連携に取り組む主体を今後5年で新たに3,000創出する」という大きな目標の下、「農福連携を全国的に広く展開させて、各地域において農福連携が定着するようにしていくためには、国・地方公共団体、関係団体はもとより、経済界や消費者、更には学識経験者等の様々な関係者を巻き込んだ国民的運動として推進していくことが重要である」とし、国民運動を展開するための機運を高める仕掛けの重要性が位置付けられました。

また、林業や水産業における取組や、障害者のみならず、高齢者や生活困窮者、ひきこもりの状態にある者、犯行や非行をした者にも対象を広げるなど、「農」と「福」のそれぞれの広がり推進することとされています。

このたび、経済団体、農林水産業団体、福祉団体その他の関係団体、関係省庁等の様々な関係者が参加し、国民的運動として農福連携等を応援するコンソーシアムを設立いたしました。

つきましては、この趣旨にご賛同いただける場合には、規約の内容をご確認の上、コンソーシアムにご入会いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 農福連携等応援コンソーシアムの概要

- ・活動内容：「ノウフク・アワード」選定による優良事例の表彰・横展開
農福連携等を普及・啓発するためのイベントの開催
農福連携等に関する主体の連携・交流の促進
農福連携等に関する情報提供 等

- ・会員等：(会員) 趣旨に賛同する経済団体、農林水産業団体、福祉団体その他の関係団体、及び関係省庁
(賛助会員) 趣旨に賛同する個別の企業・法人

※会員、賛助会員いずれも会費は無料

2 入会申込

別紙入会申込書に必要事項を記入の上、3の事務担当までご送付ください。入会には幹事会の承認が必要になりますので、承認が得られ次第、事務担当からご連絡します。

3 事務担当（農福連携等応援コンソーシアム事務局）

農林水産省農村振興局都市農村交流課 難波、堀江

TEL：03-3502-0033

FAX：03-6744-0571

e-mail：noufuku@maff.go.jp

農福連携等応援コンソーシアム 入会申込書

農福連携等を応援する趣旨に賛同し、農福連携等応援コンソーシアム規約に同意の上、農福連携等応援コンソーシアムへの入会を申し込みます。

会 員
(関係団体等の方)

・

賛 助 会 員
(個別の企業・法人の方)

※いずれかを○で囲んでください。

団体（法人・企業）名： _____

総会出席者（予定）：

役職 _____ 氏名 _____

※ 実際の総会の出席者が変更となっても構いません。

事務担当 ※当コンソーシアムにおける貴団体（法人・企業）の事務担当者をご記入ください。

団体（法人・企業）名 _____

役職 _____ 氏名 _____

所在地 _____

TEL _____ FAX _____ e-mail _____

【送付先】 農福連携等応援コンソーシアム事務局

農林水産省農村振興局都市農村交流課

難波、堀江

TEL：03-3502-0033

FAX：03-6744-0571

e-mail：noufuku@maff.go.jp